



T T A K

退院後も

つながります

あなたの

ところとからだ

9月15日号
地域医療連携室発行



まだまだ夏の暑さは感じられますが少しずつ

秋の気配を感じられるようになりましてね（＾＾）

さて、あなたは播磨病院のホームページを見たことがありますか？

今回、新たにトップページに播磨病院のロゴマークが入るようになりました。

すでに85000件以上のアクセスがみられています。

今月の特集は伸び続けている播磨病院のホームページの作業やNSTのデータ共有システムで大変お世話になっております総務の 平形 哲男 さんにインタビューしてきました。

特集！！【この人に聞く！！】

播磨病院ホームページ作業・

NSTデータ共有システム作業の裏方！！

総務 平形 哲男 さん



Q: こんにちは。いつも素敵なホームページをありがとうございます。プログラム作成など難しそうですが、どのようなお仕事をされているのですか？

A: もととはIHIエスキューブというところでIHI相生工場の各部署も含めて相生地区のいろいろな関係会社のパソコンの不具合やネットワーク障害などの対応をしていたのですが、播磨病院でもそういった人が必要になるとのことで平成16年5月にこちらに派遣されることになりました。

現在は医事システムの運用やサイボーズ用サーバーの運用、パソコンやネットワークの障害対応、ホームページのメンテナンスなどを行っています。

Q: 播磨病院のホームページ更新作業などに関してご苦労されていることはありますか？

A: もととは私どもの会社が播磨病院のホームページ作成を請け負って、平成15年に完成したものだのですが、ホームページというものは時代とともにデザインや配色など流行が変わってきています。私がいっているのも何ですが、播磨病院に派遣された当時のデザインはお世辞にもセンスのいいものとは言えず、病院内の職員からも評判が悪かったです。

自分の会社で作ったホームページだったので責任を持って直して欲しいと思い、まずは病院内の職員からアンケートを募集し、悪い点は徐々に改善していったりと、いろいろ努力した結果現在のデザインになりました。今もいろいろ苦労はありますが、その時に比べると今は楽なものだと思っています。しいて言えば、私がいないとホームページの更新作業がストップしてしまうので、後継者というかホームページを編集できる人材を育てていきたいと思っているのですが、なかなか出来ていないということです。



Q: ホームページ委員会の協力もあって播磨病院のホームページは評判がいいですね。ではNSTシステム構築に関してご苦労された点はいかがですか？

A: 皆さんのお役に立てるといふことで頑張らせてもらっていますので、苦労したとは思っていません。当初のヒヤリングによって業務内容を分析し、現在は検査科で採取されるデータより低栄養状態にあるデータのみを定期的にシステムに取り込み、そのデータに対して必要データを付加していきながら回診時の資料を作成するという方法をとりましたが、今のままではまだまだ改善点が必要だと思っています。例えば、今は低栄養状態の患者様を抽出する条件としてアルブミン値3.0未満と設定していますが、患者様の状態によってはアルブミン値3.0未満でない患者様の中にも低栄養状態の方がいらっしゃるようで…将来的には血液検査を行った患者様すべての情報から低栄養状態の患者様をピックアップするように改善が必要だと思っています。また通常の業務についてもNSTの対象患者様については必ず血液検査する項目を設定してもらうとか、身長・体重は必ず測定するなどといったルールを設定しておかないとトータル的な栄養管理にならないので、そういった改善も必要だと思っています。いろんな事情から回診が必要だとされた患者様についても栄養状態が改善してしまわないうちに回診対象外になっているという現状もあるそうですので、そういった方々のフォローも必要だと思っています。どんどん要望を出していただければ、できる範囲で対応させていただきますので、みなさんも一緒に頑張りましょう。

Q: 平形さんは現在、播磨病院の事務職員としても仕事をされていますが、外部から播磨病院に入られて何か感想・ご意見がありましたらお願いします。

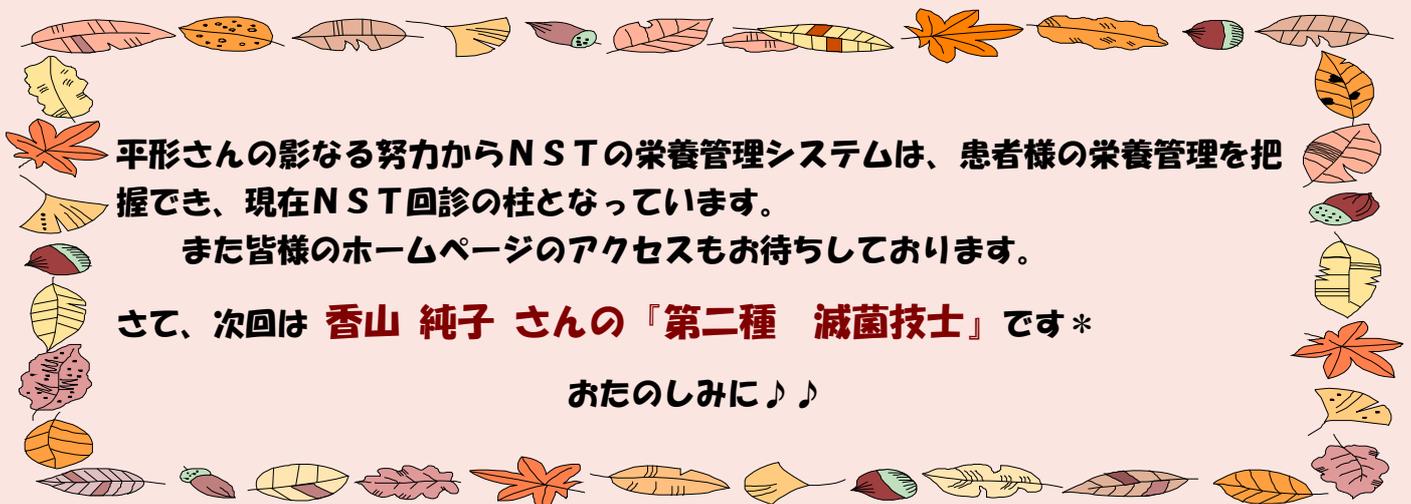
A: 先日、播磨病院に来られている年配の患者様がご家族の方に送り迎えの依頼を公衆電話でされているのを見かけました。こういった光景はこの病院では珍しくないのですが、そういった患者様のご家族の負担や患者様本人の費用的な負担を軽減するためにも送迎車のような定期運行便ができればいいなと思っています。またこの病院は年配の方がほとんどですので、年配の方にやさしい『近隣の病院にないサービス』が提供できれば、患者増はもちろんのこと、外部に対しても播磨病院をもっとアピールできるのではないかと思います。

A: 最後に今後のお仕事の展望などお願いします。

Q: 病院建て替えの検討が進められていますが、そうするとネットワークやシステムの新規導入が出てくると思います。そういったことを頭に入れつつ、患者様にも便利だと思われるサービスを考えながら、最低でも『10~20年先』のことを考えた設計をしていこうと思っています。

職員の皆様におかれましても、今後もみなさんのお役に立てる立場でありたいと思っていますので、どんな些細なことでも構いませんのでどんどん頼ってください！

A: 貴重なご意見ありがとうございました。また『病院を良くするための意見交換会』ができればいいですね。



平形さんの影なる努力からNSTの栄養管理システムは、患者様の栄養管理を把握でき、現在NST回診の柱となっています。

また皆様のホームページのアクセスもお待ちしております。

さて、今回は **香山 純子 さんの『第二種 滅菌技士』** です*

おたのしみに♪♪

T・TAK 新聞のバックナンバーは、播磨病院ホームページ
<http://www.harima-hp.jp/main.htm> からご覧いただけます

b y . Y . M